

※特に記載のない場合、申込時間は平日の午前9時から午後5時まで

凡例 日日時 場所 内容 対象 期間 講師 費用 定員 持ち物 申し込み その他 問い合わせ

9月の図書館イベント

中央図書館映画上映会(入場無料)

『秋桜』

＜上映時間：90分＞

●日時 15日(金) 開場18:30 上映19:00～

●場所 穂高交流学習センター「みらい」
多目的交流ホール

ドキドキ・ワクワクおはなし会

◇ 中央図書館
おはなしのとびら おはなしのへや
6・13・20・27日(各水曜日)
10:30～(乳幼児以上対象)

◇ 豊科図書館
ちいさいたんぼぼ 多目的室
15日(金) 11:00～(乳幼児対象)
おはなしたんぼぼ 多目的室
15日(金) 16:30～(乳児以上対象)

◇ 三郷図書館
ポケットの会 三郷文化公園体育館
1階会議室
9日(土) 10:30～(乳幼児以上対象)

◇ 堀金図書館
おはなしのへや 絵本コーナー
26日(火) 10:30～(乳幼児以上対象)
16:30～(幼児以上対象)

◇ 明科図書館
おはなしのへや 絵本コーナー
27日(水) 16:30～

◇ 明科図書館
おはなし会 おはなしのへや
23日(土) 11:00～(乳幼児以上対象)

9月の休館日
4・11・19・25・29日

※上記に加え、明科図書館は蔵書点検のため、
9月25日～10月2日も休館

文化施設

豊科郷土博物館の催し

TEL 72・5672 FAX 72・7772

長野県立歴史館巡回展

「長野県の遺跡発掘2017」

近年発掘調査され、注目を集めた出土品、遺跡の出土品に加えて、「黒曜石」をテーマとした展示を行います。

日 8月26日(土)～9月24日(日)
場 豊科郷土博物館2階展示室
費 大人100円(20人以上の団体は80円) 中学生以下・市内在住の70歳以上は無料
巡 巡回展関連講演会
①「象嵌装太刀を持ったシナノの舎人たち」
日 9月2日(土)
午後1時30分～3時
講 西山克己さん(県立歴史館考古資料課長)

②「黒曜石のみちを考える」
日 9月16日(土)
午後1時30分～3時
講 大竹憲昭さん(県立歴史館総合情報課長)

①・②共通事項
費 100円(資料代等)
定 150人(先着順)

穂高陶芸会館

花器を作って生け花を飾ろう

TEL FAX 82・6750

陶器作りと生け花を講師に学びながら楽しめます。

日 ①第1回(花器作り体験)

9月3日(日)

午前9時30分～11時30分

日 ②第2回(生け花体験)

11月12日(日)

午前9時30分～11時

場 穂高陶芸会館

対 市内在住で両日参加できる成人20人(先着順)

定 1500円(陶土・花代含む)

日 8月22日(火) から穂高陶芸会館窓口へ参加費を添えて直接。

休 館日 月曜日(月曜日が祝日の)

申 前日までに博物館に電話で。展示解説デー

日 8月26日(土)・9月9日(土)

①午前10時②午後1時30分

申 不要(要入館料)

協賛展「古墳で考える安曇のそ

もそもそ市内古墳出土品展」

市内の古墳出土資料を一堂に展示し、安曇郡が成立した頃を明らかにします。

日 前期 8月26日(土)～9月24日(日) 後期 9月28日(木)～10月29日(日)

※前・後期で資料を変更します。記念講演会

「穂高古墳群と安曇野」穂高古墳群F9号墳の調査成果から

日 9月30日(土)

午後1時30分～3時

講 青木敬さん(國學院大學文学部史学科准教授)

場 豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホール

費 100円(資料代等)

定 150人

申 9月29日(金) までに博物館へ電話で。

秋の七草観察会 in 長峰山

秋の七草の観察会をしながら、自然が暮らしの中でどのように利用されているかなどを学びます。

場合はその翌日

豊科近代美術館

アイ・ワールド展

TEL 73・5638 FAX 73・6320

障害者支援施設「四賀アイ・アイ」開設から25周年を記念し、今までの芸術活動を振り返るとともに、現在の利用者79人の作品を、新作を中心に展示します。

日 9月16日(土)～24日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休 館日 9月19日(火)

場 豊科近代美術館2階展示室

費 無料

他 初日にオープニング企画を開催(午前10時30分～正午)。来館先着30人に施設オリジナルグッズ

日 9月9日(土)

午前9時30分～11時

場 長峰山頂駐車場(集合・解散) ※悪天時は博物館内で学習会。

講 博物館職員 飲み物

費 150円(保険料等)

定 10人(先着順)

日 8月22日(火)～9月7日(木)の間に博物館へ電話で。

休 館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

高橋節郎記念美術館

第6回そば猪口アート公募展

TEL 81・3030 FAX 82・0551

応募作品210点の中から厳選された126点の入選作品を展示します。手のひらサイズのそば猪口に表現された個性豊かなアート作品の数々をお楽しみください。

日 9月5日(火)～10月9日(月)

休 館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)



昨年度の公募展の様子

をプレゼント。

図書館

三郷図書館

リボンのヘアゴム作り

TEL 76・3078

髪飾りやブローチにもなる小さなリボンを手縫いで作ります。

日 9月20日(水)

午前10時～正午

場 三郷文化公園体育館健康相談室

対 一般 講 横山美和さん

定 10人(先着順) 費 500円

日 8月22日(火) から三郷図書館窓口または電話で(受付は午前10時～午後6時)

再発見! 安曇野の文化 その65

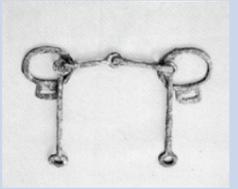
TEL 71・2464 FAX 71・2338

金堀塚古墳

市内には約100基の古墳が現存します。そのほとんどは今から1400年ほど前の古墳時代後期に築かれたこの地の有力者の墓です。

古墳からは、葬られた人ゆかりの品が多数出土し、信濃の国や安曇郡が建てられた当時の様子を、貴重な手がかりになっています。教員団体の南安曇教育会が大正9年に発掘調査した際に、鉄製馬具である轡が出土しました。市内の他の古墳からも馬具の出土は多く、安曇野では牧場などで馬を飼育していた根拠の一つとされます。安曇を拓いた人々が、財力を示す金や銀の装飾品を持ち、剣や弓矢で武装して、大和朝廷とのつながりもあつたと考えられるなど、出土品は多くを物語ります。

9月28日からの豊科郷土博物館での展覧会「古墳で考える安曇のそもそもー安曇野市内古墳出土品展」では、安曇の古き開拓者たちの姿を出土品から具体的に知って楽しんでいただけます。



金堀塚出土馬具

おすすめの1冊

おもしろいぼうけん

ふるたたるひ・たばたせいいち/作



紹介する人 小林由香利さん (三郷・明盛)

息子がひらがなを読めるようになり、絵本を自分で読み始めた頃、図書館で手に取ったのがこの「おもしろいぼうけん」でした。

初めて借りた時は、息子が一人で読み進めるには疲れてしまい、毎晩布団に横になりながら私が読み聞かせをしました。幼稚園でのお仕置きでおもしろいに入れられてしまった二人の男の子が、力を合わせてねずみばあさんと闘う場面に来た時はハラハラドキドキして寝付けない息子。そこからは一気に読み切りました。その後も息子は「ねずみばあさんが怖くておもしろい」と言って、何度も借りてきては、一人で読んでいました。

困難に立ち向かう勇氣や友達と助け合いながら困難を乗り越えた時の喜びを感じられる物語だと思えます。この夏、子どもたちと冒険に出掛けられる一冊です。